



障害者支援

障害者支援 (福祉園)

田納福祉園
八木橋将之さん



障害のある方の日常生活を支える支援員

福祉園は、重度の障害のために常時介護や見守りが必要な方を支援する通所型の施設です。利用者の中には、マスクを着用できない方もいます。支援員は日々、試行錯誤しながら、身辺介護や創作・余暇活動のサポートをしています。

障害のある方とともにコロナ禍に挑む

昨年3月、感染拡大が進む中、私たちは翌年度の全ての行事を中止にしました。一方で、福祉園での時間は利用者の生活の一部となっているため、感染対策を行った上で、行事以外の生活支援は続けてきました。

当初は、利用者も大きな不安を感じていました。今まで当たり前に行っていたスキンシップや会食などが急にできなくなったことを理解できず、ストレスを感じたり、パニック状態になったりすることもありました。また、長時間マスクを着けることができない利用者もいます。感染対策を行うことは、利用者にとってチャレンジだったのです。

コロナ禍は、私たち支援員にとってもチャレンジです。多くの行事が中止になる中、利用者を楽しんでもらえることはないか…。日々、試行錯誤しています。園内では、マスクを着けることを「マスクチャレンジ」と命名しています。「5秒しか着けられなかった…」ではなく、「今日は5秒着けられたね！明日は10秒にチャレンジしよう！」といったように、利用者にもポジティブな気持ちになってもらいながら、感染対策に取り組んでいます。

新たな取り組みとして、園の様子をご家族にオンライン配信したり、利用者と一緒に電動工具を使って棚を作るDIY活動を行ったりしています。このような時だからこそ、ポジティブにチャレンジしたい。これからも、安全に楽しく生活できるよう、利用者とともにコロナ禍に挑んでいきます。



このような時
だからこそ、
チャレンジを

コロナ禍で地域を支える エッセンシャルワーカー

新型コロナウイルスが猛威を振るう中、私たちの日常生活は、医療や子育て、高齢者介護、障害者支援、警察・消防、公共交通機関、電気・ガス・通信、小売・流通、清掃・リサイクルなどの分野で働く、「エッセンシャルワーカー」と呼ばれる方々に支えられています。

コロナ禍で闘うエッセンシャルワーカーの皆さまへ

感謝のメッセージ

褒たきりになり診療所に行くことが
難しいが、先生が往診してワクチン
接種をしてくれたことに感謝しています。

診療所患者

福祉圏では、しっかり感染対策を
してくれていることが伝わります。
努力して、受け入れを続けてくれて
ありがとう。

福祉圏保護者

特別養護老人ホームの介護士さんからは、
コロナ禍でも変わらない「きめ細かい心づかい」
が感じられる。

いつもサポートをしてくれて、ありがとう。

特別養護老人ホームご家族

緑地に不法投棄されたごみを作業員の方が
速やかに撤去してくれた。
おかげで、毎日気持ちよく生活できます。

区民

子どもたちが保育園で安全に
過ごせるように感染対策を
しっかりしてくれてありがとう。

保育園保護者

通勤するために電車は欠かせません。
駅員さんも感染リスクがある中、
運行を続けてくれてありがとう。

鉄道利用者

福祉圏の支援員さんは明るくて、
お話しするのが楽しい。
いつもありがとう。

福祉圏利用者

先日、家族が救急車で
緊急搬送されました。
素早い対応で命を救ってくれた
消防士の方に感謝しています。

区民

コロナ禍でも、作業員の方は
毎日ごみの収集を続けてくださっている。
いつもありがとう。

区民

小売・流通業の方がコロナ禍でも
頑張っているから、食料品や生活必需品を
買うことができる。
生活を支えてくれてありがとう。

区民

気心の知れている先生の診療所で
ワクチン接種ができると聞いた時、
ホッとして涙が出ました。

診療所患者

担任の先生の
優しいところが大好き。
いつも一緒に遊んでくれて
ありがとう。

幼稚園児

感染してしまったかなと思った時、
身近な診療所でPCR検査を
してくれて助かりました。

診療所患者

ワクチン接種のことが知りたくて
区役所に行ったが、
職員が分かりやすく丁寧に
説明してくれた。

区民

いつも行くスーパーでは、
レジの方が親切に対応してくれる。
感染リスクがある中、プロの接客を
してくれることに感謝。

小売店利用者

コロナと闘う全ての皆さまに心から感謝申し上げます。

この難局をともに乗り越えましょう。